



第 55 号 令和 6 年度(2025 年) 3 月

南部広域行政組合島尻教育研究所 (事業の概要)

南部広域行政組合教育委員会教育長あいさつ 教育長 金城 郡浩 目的と運営

研修事業 調査・研究事業 情報・広報事業 教育相談事業 長期研修









南部広域行政組合 島尻教育研究所

目 次

南部広域行政組合島尻教育研究所(事業の概要)・・・・・・・・・・1
あいさつ 「あいさつ」 南部広域行政組合教育委員会 教育長 金城 郡浩 ・・・・2
目的と運営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・3
研修事業〈令和6年度〉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
調査・研究事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1 1 各種データの整理・蓄積 2 蔵書一覧作成 3 調査・研究協力園事業 4 教育先進地域等視察研修
情報・広報事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2 1 ホームページの発信と更新 4 研修修了者等へのフォローアップ 2 刊行物の発行 5 広報活動 3 書籍の貸し出し
教育相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13 1 適応指導教室「しののめ教室」の運営 2 域内適応指導教室等への支援
その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
長期研修の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

南部広域行政組合島尻教育研究所

教育研究所費(R6) : 29,490 千円 適応指導教室費(R6): 5,060 千円

■事業主体:南部広域行政組合

■事務所の位置:沖縄県島尻郡八重瀬町字東風平 965 番地

■設置:平成6年4月1日

■構成市町村:【島尻教育研究所】糸満市 豊見城市 南城市 八重瀬町 与那原町

南風原町 渡嘉敷村 座間味村 粟国村 渡名喜村

【適応指導教室「しののめ教室」】八重瀬町 与那原町 南風原町

渡嘉敷村 座間味村 粟国村 渡名喜村

■事業内容:①教育に関する調査研究(教育研究員) ②教育関係職員の研修

③研究成果の普及及び教育相談 ④教育関係資料の収集及び活用

⑤南部広域行政組合教育委員会が必要と認める事業

■職員:所長 主任指導主事 指導主事(小中1名、幼児教育1名) 適応指導教室支援員



(関係機関) 組合市町村 沖縄県

【関係機関】 市町村教育委員会 沖縄県教育庁

【関係団体】

校長会・教頭会・幼こ園会 園長会・地区教育研究団体 地区PTA連合会

【連携協定】琉球大学

【連携協定】沖縄女子短期大

原籍校

協力者会議

【事業主体】

南部広域行政組合 議会·理事会·事務局

> 教育委員会 事務局(教育課)

【教育長】南風原町教育委員会教育長

島尻教育研究所

【研修参加対象】

島尻域内教職員(保幼こ小中学校)

適応指導教室 (しののめ教室)

心理的要因等による不登校 児童生徒の社会的自立の支援



南部総合福祉センター

運営委員会

研究協力員

指導講師

スタッフ会議

入室判定委員会

主な研修事業

【長期研修】 テーマ研究

【短期研修】 校内研修支援事業 市町村教育委員会連携講座 離島出前講座

【教育講演会】教育先進招聘型 教育研究団体とのコラボ型

【自主参加講座】校内研修支援事業 市町村教育委員会連携講座 離島出前講座

【調査研究】教育先進地視察研修 調査研究園事業

- ・県内外の著名な専門家を講師に招聘
- ・校種ごとのニーズに対応
- ・教育研究団体や大学とのコラボ型の 講演会を実施、各団体活性化を支援
- 保幼こ、小、中学校教諭を対象に、 自主参加講座を実施
- 講師は琉大、沖女短等から招聘
- ・調査研究の委託
- 公開保育、公開授業研究会の実施
- 先進事例、資料提供

あいさつ



南部広域行政組合教育委員会 (南風原町教育委員会) 教育長 金城 郡浩

この度、島尻教育研究所の所報「東雲(55号)」が発刊されるにあたり、あいさつを申し上げます。

島尻教育研究所は平成6年度に開所され、その間、教育研究員を受け入れ、島尻地区における教員の人材育成及び教育の発展に寄与してきた歴史があります。また、時代に求められる教育的課題やテーマをふまえ、教育講演会を開催する等、教育の先端をリードするため取り組んできました。近年は、ICT教育の推進をはじめ、保幼こ小連携事業、島尻管内の教育職員や保護者の意識・実態調査を継続実施・分析してその成果を発信する役目も担っており、今後の調査研究事業においても期待されています。

急速に進展する情報化社会を生き抜く子どもたちのため、学校ではGIGAスクール構想のもと一人一台端末を活用したICT教育が急速に進められてきました。このようにめまぐるしく変動する教育現場には、教員の育成と資質向上が、未来の子どもたちを育てていくうえで重要な課題として位置付けられています。主な事業である教育研究員のねらいを達成するために、授業づくりを軸に研究主題やねらいの設定等を工夫・改善を繰り返しながら研究を進めていくことが求められます。近年のテーマには、生徒指導や、SDGs、特別支援教育、キャリア教育等、多数の解決していかなければならない教育内容があります。研修生の先生方には、個々の専門性や自身の強みを活かした教育研究に邁進して、その成果を広く発表し、今後の管内の学校教育に貢献していくことが望まれます。実践内容は、島尻地区のみならず全県的な視点においても教育課題を解決していくための成果として、教育研究所の趣旨を達成できるものだと捉えています。

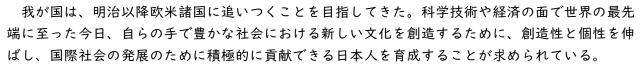
各学校では、「主体的・対話的で深い学び」をテーマとして、これまでの知識伝達型の授業形態から児童生徒が自ら主体的な姿勢で学ぶ能動的な学習への流れができつつあります。今後も一層、島尻教育研究所の果たす役割が重要となり、教育界より期待されています。

結びに、研究にあたり指導講師を引き受けていただいた琉球大学、沖縄女子短期大学、各教育委員会をはじめ、多くの諸関係者の皆様にお礼申し上げます。 今後の島尻教育研究所の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げ、あいさつとい たします。

目的と運営

I 島尻教育研究所設置構想 (抜粋)

(1) 島尻教育研究所設立趣旨



新たな時代を見据え改定される学習指導要領については、社会の変化に主体的に対応し、心豊かでたくましく生きることができる資質や能力の育成を図ることを基本的なねらいとしている。いわゆる、これまでの知識や技能を共通的に身につけることを重視した教育から、子どもが自ら考え、主体的に判断し行動できる資質や能力を重視する教育へと、学校教育の基調を変えることが求められている。

さらにこのような、新しい方向を目指す学校教育において、最も大切なことは教師自身の意識の 変革と教育活動の質的転換、そして日常の実践教育における指導力の向上である。

教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならないとされている。しかし現状として、管内教職員の研修意欲が旺盛であるにもかかわらず、毎年多数の研修希望者が県立教育センターに応募しているが、残念なことに、その需要を満たすことが出来ないのが実情である。

そこで、本来は各市町村で研究所を設けて対応するのが望ましいが、小規模市町村の多い本地区においては単独市町村で設置することは困難と思われ、苦慮している状況であった。幸いながら島尻には南部広域行政組合が組織されており、各市町村教育委員会の共同事業として位置づけることが最良と思われ、ここに、南部広域行政組合教育委員会の新規事業として島尻教育研究所を設立する。

(2) 目的

教育に関する調査、研究及び教育関係職員の研修を行い、資料提供並びに教育相談等の事業をとおして、島尻地区における教育研究の中核的存在とする。

(3) 運営方針

- ① 本地区の現状に即した教育研究を行い、その成果を教育関係者に提供する。
- ② 教育職員の研修の機会をつくり、教育実践上の問題を解明するよう援助する。
- ③ 教育研究のための資料を収集して、教育関係者に供するとともに、学校の調査研究の援助に つとめる。
- ④ 各学校の教育活動や教育相談の援助につとめる。
- ⑤ 各教育団体との連携をはかる。

(4) 事業主体等

事業主体(管理・運営) 南部広域行政組合教育委員会

② 開設年月日 平成6年 4月1日

③ 第 | 期教育研究員入所日 平成6年 | 10月 | 日

④ 名称 南部広域行政組合島尻教育研究所

⑤ 位置 東風平町字東風平 965 番地(南部総合福祉センター内)

2 運営方針

- (I) 「調査研究」は、教育課題に対応した実践的研究を行い、研究成果は学校に実践資料として提供する。また、教育に関する基本調査の実施と各種データの収集・整理を行い、学校や教育委員会に提供する。
- (2) 「長期研修」は、幼児児童生徒、教職員、学校の教育課題を踏まえた研修を通して、実践に役立つ学校密着型研究を推進する。同時に、研究と修養の理念に基づき教育の専門家としての確かな力量と総合的な人間力を高め、資質の向上を図る。
- (3) 「短期研修」「教育講演会」は、学校教育の課題や教職員のニーズに対応し、教職員の資質の向上を図る。
- (4) 「しののめ教室」では、心理的要因等によって登校できない児童生徒に対し、集団生活への支援、情緒の安定、基本的生活習慣の改善等のための相談・学習支援を行うことにより、社会的自立を支援する。
- (5) 「情報・広報」は、所長講話、島尻教育研究所だより、ホームページ等を通して研究所の豊富 な研究関係情報を発信し、情報の共有化を図る

3 所員

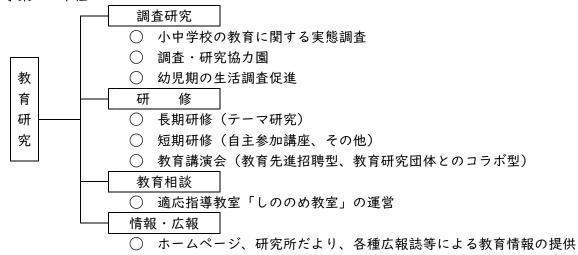
(1) 島尻教育研究所

所 長	神里 一吉
主任指導主事	末吉 松祥
指 導 主 事	勢理客 美和子
指導主事(幼児教育)	赤嶺 優子

(2) 適応指導教室「しののめ教室」

指導教諭(研究員)	平仲	麻紀
支援員	島袋	祥子
支援員	大嶺	園子

4 事業の四本柱



5 事業概要

研修事業

(1) 長期研修(教育研究員、指導講師)

`	7 KW 41 10 (3X 13 41 / 10 AX 11 A W 11 / 1							
		教育研究員			指導講師			
前	-	川村	千秋	喜屋武こども園	幼児教育	宮城 利佳子	琉球大学	講師
期	2	赤嶺	英幸	上田小学校	SDGs	大島 順子	琉球大学	准教授
	3	大城	竜二	伊良波小学校	体育	江藤 真生子	琉球大学	准教授
後	4	呉我	恵	真壁こども園	幼児教育	平田 美紀	沖縄女子短期大学	教授
期	5	仲座	旦	東風平小学校	特別活動	白尾 裕志	琉球大学	教授
	6	宮城	清香	知念中学校	特別の教科道徳	上地 完治	琉球大学	教授
I	年	平仲	麻紀	東風平中学校	教育相談	宮城 元子	学識経験者 公認	心理師・臨床心理士

- (2) 短期研修
 - ① 校内研修支援事業
 - · 小中学校教諭保護者対応研修会
 - ・ 講師派遣・授業研究相談(島尻教育研究所指導主事による授業づくり講話・相談業務)
 - · 校内研修支援
 - ② 市町村教育委員会連携講座(幼児教育)
 - ・ 幼稚園・こども園・保育所(園) 基礎ステージ(年 | 回)
 - ・ 幼稚園・こども園・保育所(園) 充実ステージ(年 | 回)
 - ・ 幼稚園・こども園・保育所(園) 発展ステージ(年 | 回)
 - 幼稚園・こども園・保育所(園) 園長等研修会(年 | 回)
- (3) 教育講演会(県内外著名専門家等による)

創立 30 周年記念教育講演会

「ウェルビーイングを高める学校の『働きやすさ・働きがい』改革」 愛媛大学大学院 教授 露口 健司 氏

- (4) 自主参加講座 (琉球大学・沖縄女子短期大学との連携事業)
 - ① 小・中学校教諭等自主参加講座
 - ・ 学校における保護者対応(適切かつ迅速な保護者対応を可能にする組織体制等)
 - ・ 学級リレーションづくり(一人一人が活躍できる学級づくり等)
 - ② 幼稚園・こども園・保育所教諭等自主参加講座
 - ・ こどもの困難さに寄り添う保育 ~わくわくする保育実践~
 - ・ ストーリーから作り出す段階的縄あそび ~全員で考え、動き、楽しむ~
 - ・ はんこあそび 乳児「ぺったんぺったん」幼児「てづくりはんこで ころころ ぺったん」
- (5) 教育関係団体等支援事業

調査研究事業

① 各種データの整理・蓄積 ② 教育先進地視察研修 ③ 調査・研究協力園事業

情報・広報事業

- ① ホームページの発信と更新 ② 刊行物の発行(要覧、研究報告書、所報等)
- ③ 広報活動(ポスター、チラシ作成と配布) ④ 研修終了者等へのフォローアップ
- ⑤ 書籍の貸し出し

教育相談事業

- ① 適応指導教室「しののめ教室」の運営
- ② 域内適応指導教室等への支援等
 - ア. 域内適応指導教室合同体験学習 イ. 域内適応指導教室担当者連絡会(情報交換会)
 - ウ. 沖縄県適応指導教室連絡協議会(沖適連)

その他

- ① 教育研究所運営委員会
- ② 全県指導主事等連絡協議会(県教育委員会、県立総合教育センターとの連携強化)
- ③ 学力向上専門部会(県教育委員会島尻教育事務所、市町村教育委員会との連携強化)
- ④ 市町村指導主事等研修会(市町村教育委員会等との連携強化)
- ⑤ 県内大学との連携協定(琉球大学、沖縄女子短期大学との連携強化)
- ⑥ JICA(国際協力機構)との連携(国際的な連携強化)

研修事業〈令和6年度〉

I 研修事業

- I 長期研修前期
- (1) 前期における教育研究員、研究テーマ、指導講師
 - ① 研究員及びテーマ

	校種	市町村	学校名・園名	氏	名	教科領域	研究テーマ
1	C	糸満市	糸満市立	かわむら	ちあき	幼児教育	楽しさが広がり夢中になって遊ぶ園児を育む
	園		喜屋武こども園	川村	千秋		~協同性を育む共主体の保育を通して~
2	小	豊見城市	豊見城市立	あかみね	ひでゆき	SDGs	持続可能な社会づくりを担う児童の育成
			上田小学校	赤嶺	英幸		~ESDの視点で考える社会科学習指導の工夫を通して~
3	小	豊見城市	豊見城市立	おおしろ	りゅうじ	体育	全ての児童が運動の楽しさと喜びを感じられる体育学習
			伊良波小学校	大城	竜二		~運動有能感が高まるボールゲームの授業づくりを通して~

② 前期指導講師

	3			
	氏名 所属先		職名	担当する教育研究員
1	宮城 利佳子	琉球大学 教育学部	講師	川村 千秋
2	大島 順子	琉球大学 国際地域創造学部	准教授	赤嶺 英幸
3	江藤 真生子	琉球大学 教育学部	准教授	大城 竜二

③ 行事等

O			
期日	行 事	場所	備考
令和6年4月3日(水)	前期入所式	南部総合福祉センター	
	指導講師委嘱状交付式	2階大会議室	
	指導講師連絡会		
令和6年6月4日(火)	指導講師連絡会	講師所属先	
令和6年9月13日(金)	前期研究報告会	2階大会議室	
	前期修了式	2階大会議室	



令和6年度前期入所式



指導講師連絡会

④ 検証授業·授業研究会 【前期 6月17日(月)~7月5日(金)】



喜屋武こども園(幼児教育)



伊良波小学校(小学校体育)



上田小学校(小学校SDGs)

(2) 後期における教育研究員、研究テーマ、指導講師

① 後期研究員及びテーマ

	校種	市町村	学校名・園名	氏 名	教科領域	研究テーマ
4	こ園	糸満市	糸満市立 真壁こども園	ごが めぐみ 呉我 恵	幼児教育	多様な子どもたちが仲間とつながり共に楽し む園生活 ~一人一人が安心し、自己発揮して遊ぶ環境の工夫~
5	小	八重瀬町	八重瀬町立 東風平小学校	なかざ あきら 仲座 旦	特別活動	議題と向き合い、お互いを尊重し合う児童の育成 ~児童が主体的に話合いに参画できる工夫と、 教師の適切なフィードバックを通して~
6	中	南城市	南城市立 知念中学校	みやぎ さやか 宮城 清香	特別の 教科道徳	生徒が道徳的価値を自分ごととして捉え、 考えることのできる授業づくり 〜生徒の思考を促す発問の工夫〜

② 後期指導講師

	氏 名	所 属 先	職名	担当する教育研究員
4	平田 美紀	沖縄女子短期大学 児童教育学科	教授	呉我 恵
5	白尾 裕志	琉球大学大学院 教育学研究科	教授	仲座 旦
6	上地 完治	琉球大学 教育学部	教授	宮城 清香

③ 行事等

期日	行 事	場所	備考
令和6年10月1日(火)	後期入所式	南部総合福祉センター	
	指導講師委嘱状交付式	2階大会議室	
	指導講師連絡会		
令和6年12月11日(水)	指導講師連絡会	講師所属先	
令和7年3月14日(金)	後期研究報告会	2階大会議室	
	後期修了式	2階大会議室	



令和6年度後期入所式



指導講師連絡会

④ 検証授業・授業研究会 【後期 1月14日(火)~1月31日(金)】



真壁こども園(幼児教育)



東風平小学校 (特別活動)



知念中学校(特別の教科道徳)

(3) | 年特別教育研究員、指導講師

	市町村	学校名	氏 名	教科領域	講師名	職名
7	八重瀬町	八重瀬町立	ひらなか まき	教育相談	宮城元子	公認心理師・臨床心理士
		東風平中学校	平仲 麻紀			

2 短期研修

(1) 校内研修支援事業

① 校内研修支援(学校への講師派遣・授業研究相談)

回	期日	対象・場所	内 容	参加者
	7月26日(金)	与那原町立	【教科領域】生徒指導	
1	9:45~11:30	与那原東小学校	【内容】積極的な生徒指導といじめ・不登校児童支援における	36名
			教師の関わり方について	
			【講師】琉球大学 教育学部 准教授 村末 勇介	
	9月2日(月)	糸満市立	【教科領域】生徒指導	
2	14:45~16:30	喜屋武小学校	【内容】学校における保護者対応	12名
			【講師】琉球大学大学院 教育学研究科 教授 白尾 裕志	
	11月5日(火)	渡嘉敷村立	【教科領域】教科指導	
3	13:30~16:30	阿波連小中学校	【内容】少人数学級における「対話」と「協働的な学び」のある授業づくり	8名
			【講師】琉球大学 教育学部 教授 山口 剛史	

② 園内研修支援(県内連携協定大学職員等の講師派遣)

回	期日	対象・場所	内 容
	8月2日(金)	南風原町立	【内容】友達との関わりを通して自立心を育む環境と援助の工夫について
1		津嘉山幼稚園	【講師】沖縄女子短期大学児童教育学科
			講師 名渡山 よし乃
	9月12日(木)	南風原町立	【内容】発達が気になる子の関わり方
2		翔南幼稚園	【講師】沖縄女子短期大学児童教育学科
			講師 羽地 知香

(2) 市町村教育委員会連携講座(幼児教育)

① 基礎ステージ【概ね3年目前後(初任・臨任含む)】

回	期日	内 容	対 象	参加者
	5月14日(火)	14日(火) 【実践報告】自立心を育むための環境構成と援助の工夫 臨任教諭		81名
	14:45~16:45	【実践報告者】津嘉山幼稚園 研究主任 国吉 亜矢	公私立幼・こ・保	参集
1	ハイブリッド研修	【講話】保育の基礎を踏まえた実践と保育者の役割	教諭・保育士	19名
		【講師】沖縄女子短期大学 児童教育学科	(学級担任)	オンライン
		講師 名渡山よし乃		27









② 充実ステージ【概ね8年目前後(臨任含む)】保育活動を推進する

回	期日	内 容	対 象	参加者
	7月4日(木)	【実践報告】「子どもたちの育ちや学びをつなぐ」	公私立幼・こ・保	58名
	14:45~16:45	~ドキュメンテーション活用による保護者への	教諭・保育士等、臨	参集
2	ハイブリッド研修	情報発信と受け止めの分析~	任含む	10名
		【実践報告者】与那原町立阿知利保育所 保育士 我謝 友貴美	研究主任等	オンライン
		【講話】「語り合いが生まれる園内研修」~研究主任の役割~	概ね8年目前後	30
		【講師】琉球大学教育学部 講師 宮城 利佳子		







③ 発展ステージ【概ね13年目前後】中心的な役割を果たす

回	期日	内 容	対 象	参加者
	7月26日(金)	【実践報告】「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における	公私立幼・こ・保	39名
	14:45~16:45	議論等を踏まえ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続	研究主任、教頭、	参集
	ハイブリッド研修	の推進について	副園長等	10名
		~園として各年齢の育ちを繋げていくにはどの	概ね13年目前後	オンライン
		ようにすればよいのか~		30
3 【実践報告者】糸満市立真壁こども園 保育教諭 安里 まき子				
	【実践報告】「園児が身近な環境に主体的に関わり、遊びを楽しむ			
		ための環境構成と援助の工夫」		
	~自然との出会い関わりと通して~			
	【実践報告者】糸満市立真壁こども園 保育教諭 安里 まき子			
		【講話】保育の質向上のための園内研修		
		~幼小接続を目指して~		
		【講師】琉球大学教育学部 講師 宮城 利佳子		







④ 指導ステージ【園長等(教頭・副園長含む)】全園的な視点で園を支える

回	期日	内 容	対 象	参加者
	8月20日(火)	【実践報告】子どもを中心とした園づくり	公私立幼稚園・認定	43名
	14:40~16:45	~子ども・保育者の主体性を育む~	こども園・保育所	参集
4	ハイブリッド研修	【実践報告者】しらかわこども園 園長 外間 尚美	(園) 園長等(教頭	14名
		【講話】幼児教育を取り巻く変化と幼児教育について	・副園長)	オンライン
		【講師】沖縄女子短期大学 児童教育学科		27
		講師 名渡山よし乃		









3 教育講演会(県外著名専門家による)

創立30周年記念教育講演会 [県内外著名専門家招聘]

回	期日	場所	内 容	参加者
	11月22日(金)	南風原町立	【演題】ウェルビーイングを高める学校の	
1	15:00~16:45	中央公民館	「働きやすさ・働きがい」改革	103名
			【講師】愛媛大学大学院教育学研究科	
			教授 露口 健司 氏	







4 自主参加講座

(1) 小・中学校教諭等自主参加講座

回	期 日	内 容	対 象	参加者
	7月31日(木)	【講座名】学校における保護者対応	中学校教諭	
	14:00~16:00	【内 容】・適切かつ迅速な保護者対応を可能にする組織体制	小学校教諭	30名
		管理職		
		教育行政		
		【講 師】琉球大学大学院教育学研究科 教授 白尾 裕志		







回	期日	内 容	対 象	参加者
	8月1日(金)	【講座名】学級リレーションづくり	中学校教諭	
	14:00~16:00	【内 容】・夏休み明けはここに注目しよう	小学校教諭	30名
2		・現代型不登校?	管理職	
	島尻教育研究所 I F	・個人の欲求に注目	教育行政	
		・学級集団の発達段階に注目		
		【講 師】与那原町立与那原中学校 教諭 仲里 直美		







(2) 幼稚園・こども園・保育所等教諭等自主参加講座(わくわく実技講座:理論&実践)

回	期日	内 容	対 象	参加者
	5月31日(金)	【内容】子どもの困難さに寄り添う保育	公私立幼稚園・認定	79名
	15:15~16:45	~わくわくする保育実践~	こども園・保育所	参集
1	対面及び	【講師】沖縄女子短期大学 児童教育学科	(園) 研究主任・教	19名
	オンライン	講師 羽地 知香	諭・保育教諭・保育	オンライン
	研修		士など	45







回	期日	内 容	対 象	参加者
	11月14日(木)	【内容】実技講座「はんこあそび」	公私立幼稚園・認定	
	14:45~16:45	乳児:「ぺったん!ぺったん!」	こども園・保育所	参集
2	対面及び	幼児:「てづくりはんこで ころころ ぺったん」	(園)の保育者(臨	18名
	オンライン	【講師】沖縄女子短期大学 児童教育学科	任・支援員等)	オンライン
	研修	准教授 玉城 哲人		6







回	期日	内 容	対 象	参加者
	12月6日(金)	【内容】実技講座(乳児クラス&幼児クラス)	公私立幼稚園・認定	
	14:45~16:45	ストーリーから作り出す段階的縄あそび	こども園・保育所	
3	対面のみ	~全員で考え、動き、楽しむ~	(園)の保育者(臨	21名
		【講師】沖縄女子短期大学 児童教育学科	任・支援員等)	
		講師 石垣 愛一郎		









5 島尻・石垣・宮古島協同ゼミ

島尻教育研究所、石垣市立教育研究所、宮古島市立教育研究所合同による研究員研修

_		m200 10 11 -11 200	V 0:2:1-2 1/11 9	178371 日日84 年 35 13 37 38 78 13 13 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
	口	期日	主 催	備考
•	I	11月29日(金) 9:50~16:00	島尻教育研究所	【場所】島尻教育研究所 2F大会議室 【内容】「検証授業」検討会
				【講師】琉球大学教育学部 教授 山口 剛史 琉球大学大学院教育学研究科 教授 白尾 裕志







調査・研究事業

- Ⅰ 各種データの整理・蓄積
- 2 蔵書一覧作成
- 3 調査・協力園事業
- 4 教育先進地域等視察研修
 - (1) 県外視察

期日	内 容
2月7日(金) 2月8日(土)	【視察内容】 「個別最適化な学び」「協働的な学び」 【視 察 先】奈良女子大学附属小学校 【研究内容】新しい時代を生き抜く子どもを育む学校 ~個の学びを生かす「奈良の学習法」~
	【テーマ】 「子どもの豊かな表現力・学びに向かう力を育む新教科 『かがやく時間』の創造」

(2) 県内視察

<u>`</u>	VI 1 2 1/0 /V	
回	期日	内 容
I	11月26日(火)	【視察内容】沖縄市リーディングDXスクール 【視 察 先】沖縄市立諸見小学校 【研究内容】文部科学省「リーディングDXスクール」指定2年目 「子供一人ひとりが主語になる授業」の実現
2	1月21日(火)	【視察内容】沖縄市リーディングDXスクール 【視 察 先】沖縄市立コザ中学校 【研究内容】文部科学省「リーディングDXスクール」指定 年目 「子供一人一人が主語になる授業」の実現に向けトライアン ドエラーで挑戦中
3	1月21日(火)	【視察内容】嘉手納町リーディングDXスクール 【視 察 先】嘉手納町立屋良小学校、嘉手納小学校、嘉手納中学校 【研究内容】かでな型学力の定義(3つの資質・能力) 「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」

情報・広報事業

- Ⅰ ホームページの発信と更新

 - (1) 教育情報の提供 (3) 研究報告書の閲覧
 - (2) 教育研究所事業の周知 (4) 研究所だよりの更新
- 2 刊行物の発行
 - (1) 要覧 (年1回 4月)
 - (2) 研究所だより「東雲」(月 | 回)
- 3 書籍の貸し出し
 - <主な教育月刊誌>
 - ○幼児教育じほう ○初等教育資料 ○中等教育資料
 - ○学校教育相談 ○生徒指導
 - ○教職研修
 - ○実践国語教育 ○国語教育
- ○数学教育
- ○英語教育 ○道徳教育
- 4 研修終了者等へのフォローアップ
 - (1) 図書室や会議室の利用促進
- 5 広報活動(ポスター、チラシ作成と配布)
 - (1) 研究報告会周知、参加募集
 - (2) 各研修事業周知、参加募集
 - (3) 教育講演会周知、参加募集



図書室(書籍、教育雑誌、研究報告書等を所蔵)





研究所だより「東雲」

教育相談事業

- I 適応指導教室「しののめ教室」の運営
 - (1) 「しののめ教室」経営目標
 - ① 心理的要因等によって登校できない児童生徒に対し、学校や家庭以外の安心できる居場所づくりをする。
 - ② 集団生活への適応, 情緒の安定, 学習の補充, 基本的生活習慣の改善等の活動を通して自立心・社会性を育み, 社会的自立を支援する。

(2) 児童生徒の状況等

	小学校			小学校		中学校	3	中学校	合計			
学 年	-	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	
男子	0	0	0	0	0	0	0	- 1	2	-	4	4
女子	0	0	0	1	0	1	2	2	2	-	5	7
合 計	0	0	0	-	0	1	2	3	4	2	9	1-1

(3) しののめ教室の学習活動

① 学習指導

- ・ 児童生徒の実態に応じた個別支援と学習支援
- ・ 興味関心や学習意欲に応じた弾力的な学習
- ・ 原籍校からの課題や定期テスト等への対応
- ・ 県内大学の学生ボランティアによる学習支援

② 体験活動

- ・ 栽培活動,野菜の収穫、調理実習(カレーライス・ムーチー・クリスマスケーキなど)
- ・ 校外での体験学習(平和学習、域内合同体育)
- ・ 県適応指導教室スポーツ交流会、渡嘉敷島いきいきキャンプへの参加
- ・ 域内適応指導教室との合同体験学習

③ 教育相談

- ・ 児童生徒への日常的教育相談及び保護者との教育相談
- ・ 臨床心理士との教育相談(児童生徒及び保護者)
- ・ 教育相談員、スクールカウンセラー及び協力者会議委員の活用
- ④ サマースクール ※所属校の学校登校日が無くなったため、令和5年度は行われなかった。

⑤ 連携等

- ・ 送迎時に保護者との情報交換を行う。
- ・ ケース会議や学校訪問で、児童生徒の実態についての共通理解を図る。
- ・ 学校及び市町教育委員会への児童生徒出席状況報告を行う。
- ・「しののめだより」の発行で、教室での様子を保護者や学校へ周知する。
- ・「しののめ教室入室児童生徒に関する連絡会」で評価や課題についての共通理解を図る。

(4) 連携大学の支援 及び 学生ボランティアの活用

回	期日	学習会名	備考
1	7月11日(木)	合同食育教室	【場所】沖縄県学校給食総合センター 調理研修室
	9:00~12:00		【内容】食に関する知識を深める
			【講師】琉球大学 農学部 准教授 井口直子、学生6名
2	7月17日(水)	トータル支援教室	【場所】南部総合福祉センター 2F大会議室
	13:30~15:30	in しののめ教室	【内容】作って釣って遊び比べて!サマーフィッシング
			【講師】琉球大学教職センター 教授 浦崎 武、学生4名
3	10月2日(水)	合同工作教室	【場所】南部総合福祉センター 階ホール



ĺ		9:15~12:00		【内容】合同工作教室「動物組木の作成」
				【講師】琉球大学教育学部 教授 福田英昭
	4	月 7日(水)	トータル支援教室	【場所】南部総合福祉センター 階ホール
		13:30~15:00	in しののめ教室	【内容】ドミノで遊ぼう! 新聞紙タワー
				【講師】琉球大学教職センター 教授 浦崎 武、学生3名
				大学院生2名

- 2 域内適応指導教室等への支援等
 - (1) 域内適応指導教室合同体験学習・・・10回
 - (2) 沖縄県適応指導教室連絡協議会(沖適連)・・・12回

その他

1 教育研究所運営委員会

<u> </u>	376970720	1274	
回	期日	会議名	内 容
	9月20日(金)	運営委員会	【内容】
1	10:00~11:00		■委嘱状交付
			■令和6年度の事業等について
			■島尻教育DX推進員について

- 2 全県指導主事等連絡協議会(県教育委員会、県立総合教育センターとの連携強化)
- 3 学力向上専門部会(県教育委員会島尻教育事務所、市町村教育委員会との連携強化)
- 4 市町村指導主事等研修会(市町村教育委員会等との連携強化)
- 5 JICA(国際協力機構)との連携(国際的な連携強化)

回	期日・場所	会議名	内 容
	7月2日(火)	JICA研修員との交流会	【内容】
1	14:00~17:00	JICA研修員16名	■2グループ編成による意見交換
	島尻教育研究所	研究所研究員10名	■具体的実践の紹介







- 6 県内大学との連携協定(琉球大学、沖縄女子短期大学との連携強化)
- (1) 琉球大学との連携推進会議

回	期日・場所	内 容
1	6月20日(木)	【構成員】
	11:00~12:00	琉球大学 白尾裕志 教授 福田英昭 教授 浦崎武 教授
		塚原健太 准教授 宮城利佳子 講師
		井口直子 准教授 森力 教授 平田美和子 准教授
	琉球大学	湧川ひろみ 事務長 金城佐智子 事務局員
	(階会議室)	南部広域行政組合教育委員会島尻教育研究所
		神里一吉 所長 末吉松祥 主任 勢理客美和子 指導主事
		赤嶺優子 指導主事 久志桂子 教育課長 新垣美智子 係長
		【内容】① 外部講師について(研究所より)

		② 短期研修への講師派遣協力について ③ 小・中学校教諭等自主参加講座について ④ 「アドバイザリースタッフ派遣事業」について(琉大より) ⑤ 学習支援ボランティアについて(研究所より) ⑥ トータル支援事業について(琉大より) ⑦ 本年度の本会議の役職について(琉大より) ⑧ 情報交換・意見交換			
2	2月17日(月)	【構成員】			
	16:00~17:00	琉球大学 白尾裕志 教授 福田英昭 教授 浦崎武 教授			
		塚原健太 准教授 宮城利佳子 講師			
	南部総合	井口直子 准教授 森力 教授 平田美和子 准教授			
	福祉センター	湧川ひろみ 事務長 金城佐智子 事務局員			
	(2階会議室)	南部広域行政組合教育委員会島尻教育研究所			
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	神里一吉 所長 末吉松祥 主任 勢理客美和子 指導主事			
		赤嶺優子 指導主事			
		【内容】① 今年度事業について			
		② 次年度事業について ③ 情報交換・意見交換			

(2) 沖縄女子短期大学との連携推進会議

回	期日・場所	内 容
Τ	7月18日(金)	【構成員】
	15:30~16:30	沖 女 短 廣瀬真喜子教授 平井りい子教授 儀間稔准教授
		名渡山よし乃講師 赤嶺絵吏子講師 大石英助学修アドバイザー
	沖縄女子短期大学	教育委員会 神里一吉所長 末吉松祥主任 勢理客美和子指導主事
	階 第 会議室	赤嶺優子指導主事 久志桂子課長 新垣美智子係長
	11 20 20 20	【内容】① 令和6年度の事業計画
		② 令和6年度教育研究報告会等への学生の参加
		③ 教育講演会への参加呼びかけ
		④ 適応指導教室「しののめ教室」への学生ボランティア派遣
		⑤ 大学の授業への研究所研究員の派遣(前・後期 回ずつ)
		⑥ 情報交換・意見交換
2	2月28日(金)	【構成員】
	10:00~11:00	沖 女 短 廣瀬真喜子教授 平井りい子教授 儀間稔准教授
		名渡山よし乃講師 赤嶺絵吏子講師 大石英助学修アドバイザー
	南部総合福祉セン	教育委員会 神里一吉所長 末吉松祥主任 勢理客美和子指導主事
	ター 2階大会議室	赤嶺優子指導主事 久志桂子課長 新垣美智子係長
		【内容】① 今年度事業について
		② 令和7年度事業について
		③ その他
		④ 情報交換・意見交換

(3) 沖縄女子短期大学事業に対する島尻教育研究所の支援 (特設授業「先輩に学ぶ」におけるゲストティーチャー)

Ī	口	期日	内容	参 加	
	_	7月18日(木) 15:30~17:00	【趣旨】保育・教職実践演習の一環として、 島尻教育研究所教育研究員から、教 育へのについて学び今後の学習に生	所長 主任指導主事 研究員	26名
	2	Ⅰ月22日(水) Ⅰ3:00~Ⅰ5:00	かす 【形態】研究員と学生による対話、質疑応答	(前期3名、後期4名)	24名









島尻教育研究所の長期研修について、概要を説明します

長期研修は、幼、小、中学校の教諭が、半年間、本教育研究所に籍を置き、 各自のテーマに沿った研究や、教師としての知見を広める修養などの研修を行います

研修の流れ(6ヶ月)

4月/10月

所内講座〔授業づくり〕

入所式 ヒアリング

研修計画 文献収集

5月/11月

指導講師検討会

先行研究

所内検討会

6月/12月

指導案作成

教育講演会

検証授業 講座 視察研修 クラブ 視察研修 講話

検証のまとめ

7月/1月

8月/2月

9月/3月

研究報告書のまとめ プレゼン作成

所外研修

研究報告会 退所式

2 主な所内研修

■ 研究テーマに基づく指導法工夫・改善研究

12 頁] 授業研究を行い、仮説検証型の報告書を作成します] 研究所の主事が研究の進捗状況を聞き、助言します ヒアリング 8回

[指導講師検討会 5 回] 指導講師が専門的な立場で助言します

5回]テーマ、理論、検証授業等について発表・検討します [所内検討会



■ 教育研究員の資質向上に係る研修

[所内講座・講義 10回]研究の進展に合わせ、研究の進め方、まとめ方など学級経営や 授業づくり等に関する講座があります

(講座例)・研究の進め方、報告書の書き方

- ・主体的・対話的で深い学びの授業
- ・授業プランシートと発問、板書
- ・プレゼンテーションの技法
- ・英語科の授業づくり
- ·幼児教育
- ・学習指導案と模擬授業
- ・学級集団づくり
- 短期研修、教育講演会、研究団体等研究発表会への参加

主な所外研修 3

視察研修

[先 進 視察]教育先進校の研究発表会等に積極的に参加します 授業研究会 教育研究団体の研究会、学習回への参加を推進します 教育先進地や学校を視察訪問し、視野を広げます 教育先進地視察 特別支援学校視察 特別支援学校や関係施設を訪問し、教育相談や特別な 支援を要する児童生徒への対応について学びます



■ その他の所外研修

[沖女短特設授業] 沖縄女子短期大学の講義「先輩教師に学ぶ」にゲストティーチャーとして参加し 学生との交流を通して、自らの教師としての在り方を再確認します [JICA研修生交流] 教育研修のために来日しているJICA研修生と交流します

クラブ活動

講師の先生の語りも楽しく、5回の講習会で、4~5曲習います 3回の講習会で、「かぎやで風」を美しく舞うようになります 琉舞





5 教育研究員の声

- 自分が学びたいことを思う存分学べ ます自分の指導法に自信がない人にも 是非お薦めします
- 忙しさを言い訳に教材研究から目を 背けてきた日々に終止符! 理論研究 から授業づくりまで、じっくり取り組 むことができますよ!



指導講師、指導主事の先生から助言 を受けながら教科の指導方法を深く研 究することができ、スキルアップに繋 がります



■ 校種を超えて情報を交換したり、授 業を見たりできる貴重な機会となって います

岛尼教育研究所逍遙歌



光はのかな 宮の里地のはないに望む 八重瀬岳がに望む 八重瀬岳がに望む 八重瀬岳でからへるぐ 群れ鳥になっているがないで

集りしから意気高し お導の道を 完めたと 報得の流し ゆるやかに 教得の流し ゆるやかに 教得の流し ゆるやかに

作曲 親泊明美鳥尼教育研究所 逍遥歌

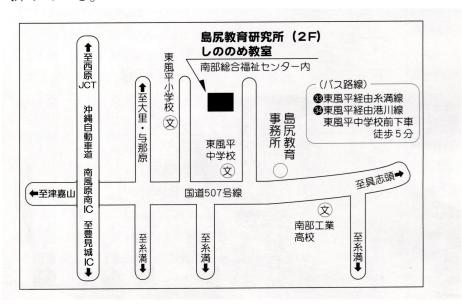
九九九! 五月十三日



所報「東雲」(しののめ)の意味するもの

「春は曙。やうやう白くなりゆく、山ぎは少し明かりて、紫立ちたる雲の細くたなびきたる」と、枕草子の巻頭に出てくる雲が東雲(しののめ)である。みるみる東の空は白んで明け方を迎える。

この名称は、本研究所を巣立ってゆく教師達の今後の活躍を期待していることと、21世紀に向けて夜明けのシンボルである東雲のような役目を果たす研究所を意味している。なお、「東」の文字には所在地である東風平にも掛けている。



南部広域行政組合 島尻教育研究所

所長 神里 一吉

〒901—0401

沖縄県島尻郡八重瀬町字東風平 965 番地 TEL 098-998-9561 FAX 098-998-9420 E-mail info-simaken@nanbukouiki-okinawa.jp URL http://www.nanbukouiki-okinawa.jp/